

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症に関するQ&A

2020年4月21日
日本小児循環器学会

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症が世界的に流行し、我が国における患者数も増加しています。小児の患者数も増加しており、心臓病は重症化のリスクと考えられています。当学会では小児心疾患患者さんに注意していただきたい点などに関するQ&Aを作成致しました。なお状況が時々刻々と変化しているため、これらの内容が変更される可能性もありますので、最新の情報を踏まえて御判断ください。本Q&Aも随時更新し、皆様の御参考になるように努めてまいります。

先天性心疾患で定期的に外来通院していますが、通常どおり受診したほうがよいですか？

先天性心疾患の人は特にリスクが高いのでしょうか？

先天性心疾患があり、治療や手術が予定されていましたが、延期になって不安です。早めにしてもらうことはできないのでしょうか？

これらの質問にお答えしています。



左の QR コードまたは
日本小児循環器学会HP (<http://jspccs.jp/>)
よりご覧ください。



特定非営利活動法人
日本小児循環器学会
Japanese Society of Pediatric Cardiology and Cardiac Surgery